

各位

株式会社池田泉州銀行  
池田泉州キャピタル株式会社

～ペロブスカイト太陽電池の社会実装でエネルギーの未来を創ります～

イノベーションファンド 25 による  
株式会社エネコートテクノロジーズへの投資実行について

池田泉州キャピタル株式会社（代表取締役 平松 勝己）が運営し、株式会社池田泉州銀行（頭取 CEO 鶴川 淳）等が出資する「関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合（愛称：イノベーションファンド 25）」は、2022年3月25日付で、株式会社エネコートテクノロジーズ（本社：京都府京都市、代表取締役 CEO 加藤 尚哉）に対し、投資を実行いたしましたので、お知らせいたします。

イノベーションファンド 25 は、地域社会における新事業の創出等産業振興に寄与し、大阪・関西の地域経済の発展や雇用の確保に繋がると期待され、2025年大阪・関西万博が目指す「SDGsが達成される社会」や「Society5.0の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業を投資対象としております。


株式会社エネコートテクノロジーズは、ペロブスカイト太陽電池の実用化に取り組む京都大学発スタートアップ企業です。ペロブスカイト太陽電池は、薄膜、軽量、柔軟で曲面にも設置可能といった特長をもち、屋内の低照度下でも発電ができる次世代太陽電池です。設置自由度が高く、従来の太陽電池では困難な分野への適用など、様々な利活用が見込まれます。ペロブスカイト太陽電池の社会実装により、新たなエネルギー供給源の創出や再生可能エネルギーの活用促進を通じて、カーボンニュートラル実現に向けた貢献が期待されます。SDGs⑦「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」、⑫「つくる責任、つかう責任」の実現に貢献する株式会社エネコートテクノロジーズを、イノベーションファンド 25 を通じて成長支援いたします。

## 【ペロブスカイト太陽電池の適用分野】



出典：株式会社エネコートテクノロジーズ 提供資料

### 【投資先概要】

社名	株式会社エネコートテクノロジーズ
代表取締役 CEO	加藤 尚哉（かとう なおや）
本社所在地	京都府京都市上京区宮垣町 91-102
設立	2018年1月
事業内容	ペロブスカイト太陽電池およびその関連材料の製造・販売等
URL	<a href="https://enecoat.com/">https://enecoat.com/</a>
Vision	環境保護・自然エネルギーの有効利用を目指し、薄膜太陽電池でエネルギーの未来を創ります
SDGs の実現	
備考	2018年度コンソーシアム研究開発助成金 優秀賞 採択企業 J-Startup KANSAI 選定企業

### 【ファンド概要】

名称	関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合 (愛称：イノベーションファンド 25)
ファンド総額	設立時 12 億円
有限責任組合員(LP) ※順不同	株式会社池田泉州銀行、岩谷ベンチャーキャピタル合同会社（岩谷産業株式会社より地位承継）、エネサーブ株式会社、大阪信用保証協会、塩野義製薬株式会社、ダイキン工業株式会社、日本生命保険相互会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、株式会社ゆうちょ銀行、ロート製薬株式会社
無限責任組合員(GP)	池田泉州キャピタル株式会社
投資対象	大阪・関西万博が目指す「SDGs が達成される社会」「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業
投資形態	普通株式、優先出資 等
設立日	2019年9月20日
存続期間	10年（最大2年まで延長可）

当行はプレスリリースに関連するSDGs 17のゴールのアイコンを掲載しております。

